

Governor's Monthly Letter To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550



2006～2007年度
国際ロータリーのテーマ

率先しよう

RI会長 ウィリアム B. ボイド
ガバナー 落合 雅 雄



とちぎ蔵の街美術館「栃木市万町」

CONTENTS

- ▶ p.1 落合ガバナーメッセージ
- ▶ p.3 新世代月間によせて
- ▶ p.4 奉仕プロジェクト合同研修会セミナー報告
- ▶ p.5 クラブ奉仕研究会の報告
- ▶ p.7 公式訪問だより
- ▶ p.9 青少年交換
- ▶ p.12 ライラセミナー
- ▶ p.13 RI会長表彰プログラム
- ▶ p.14 国際ロータリー日本事務局より
- ▶ p.16 新入会員紹介
- ▶ p.17 地区行事予定表
- ▶ p.18 文庫通信
- ▶ p.19 2006年7月第2005地区会員増強・出席報告

今月のロータリーレート
1\$ = 114円

2006.9
No.3

9月：新世代のための月間



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒328-0042 栃木県栃木市沼和田町12-15 平和ハイツ2F
TEL 0282-20-2020 FAX 0282-20-2025
E-mail:m2550@agate.plala.or.jp



新世代に未来を拓そう

国際ロータリー第2550地区
2006～2007年度ガバナー

落合雅雄
(栃木西RC)

「かつて日本人は、儒教の精神を基本に人間のあり方を共有して来た。しかし1945年以降社会共通の価値感は消失してしまい、現代は水平型カジュアル社会で自己本位社会となった。そして物が豊かな社会、大量生産、大量消費社会が出現し、それに伴い欲望肥大型の自己目的志向人間を排出した。自分の欲望のためなら人を傷つけ、人を殺す社会、さらに親が子を殺し、子が親が殺す事件が日常的に報道される時代はどこか間違っている。(矢野弾氏) ここに至る大きな要因の一つは、戦後の教育にあります。

「GHQの統制に始まったわが国の戦後の教育は、1970年に導入された「ゆとり教育」によって、1990年完全週休2日制が実施されるに及び、教科内容の削減は40%に至った。その結果当然のことながら国際的学力低下(例えばTOEFLはアジア最下位に転落)が顕著となり、人間性形成の面においても破壊的役割をしてきたように思う」。(茂木弘道氏)

先生から殴られたと聞くと親が学校に乗り込み、教師に責任を転嫁する反面、家庭でどれ程の躰をしているのか覚束無い状態でありながら、これで社会の規律が維持できているのだろうかと思ってしまう今日です。

拓大教授森本敏氏は、国力について、国家が持つ有形無形の資源の総体であるとし、就中客観的基準に基づく物理的資源により、潜在力や将来性を含む無形の資産がより重要なウェイトを持つことが多いと述べています。その大切な資源が青少年です。わが国では、山上億良以来子は宝としてきました。このかけ替えのない宝を取り巻いて、政治、教育そして家庭が加担した社会の病理を、解消する方策をロータリーは持っています。そしてロータリーは、それを実行する責務があります。「子供達に投資するということは、人類の未来に対して投資していることになります。」(G、E、エステス04～05R I 会長)

ロータリーの新世代奉仕プログラムにおいて、最も古く最も成功しているプログラムの一つが青少年交換です。毎年8,000人の学生達が異なる文化を学び、新しい生活を経験するために外国へ出かけて行きます。周知のとおり当地区でも、毎年地区同志、クラブ同志の短期および一年の青少年交換が実施されており、このプログラムに係わってこられた実に多くのロータリアンとその家族の奉仕によって、恙なく継続されてきました。地区委員のチームワークとホストクラブ会員家族の思いやりの心が、この活動を継続し成功させてきたと思います。

IACは、現在当地区において11校で、今年11月に宇都宮北RC提唱による文星女子高校などでIACが認証を予定されています。IAは、若者にロータリーの奉仕活動を紹介する第一歩となり、自然に奉仕活動が身に付けるようになります。地区では、今年7月25日～28日IAC韓国研修旅行を実施しました。参加IAC会員全員が各自一台づつ栃工高IACメンバーによって修理された車椅子を持参し、国立の施設を訪問し利用者に直接手渡すことが

できました。次いで1953年7月27日朝鮮戦争の停戦の調印が行われた、38度線非武装地帯の板門店を見学し、近代史と、国民族が対峙する国境の厳しい現実を実感して来たことと思います。担当された地区委員各位の労を多とします。

8月5日、IAC地区大会が塩谷高校IACのホストのもと開催されました。大会テーマを「ともに生きる喜び」として、参加者全員が日本名水100選の1つ「尚仁沢」は一とらんど、親水公園の清掃活動と散策を実施、自然との共生と水資源の保全について奉仕と研修が行われました。提唱クラブの矢板RC会員各位には、当日多数参加され支援をいただいたこと感謝いたします。

RCは、当地区では現在3クラブで、わが国34地区のうち最も少ない地区となっています。RCは、意欲的なプロジェクトに取り組み、自主的に活動することが可能で、彼等自身の奉仕計画の他にも、人材育成、職能開発などにもロータリアンは支援を行い、RCの活性化を促進されるようグループぐるみで協同プロジェクトに率先して参加して下さい。

RCもIACも持たないグループが当地区においていくつかあります。クラブ単独でも、複数のクラブでも、グループでも提唱の可能性を是非前向きに検討されるようお願いいたします。

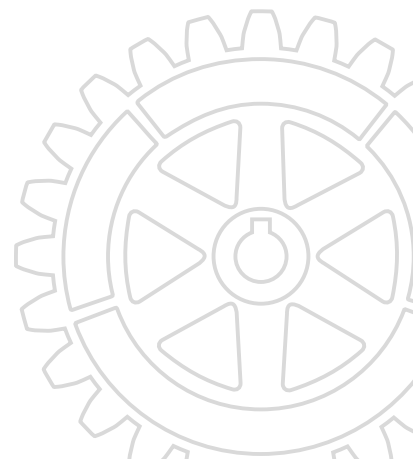
水保全プロジェクトとしてIACが継続参加し活動している足尾の植樹奉仕活動にRCも是非参加されますよう要請いたします。

RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）このトレーニングセミナーは大変重要な新世代奉仕プログラムの一つです。「ロータリアンと地域内の若者が出会い意見交換をする場であり、ロータリーがセミナーを運営し、レクリエーションや文化的な活動を通して参加者すべてが知り合い友情が育まれます」。(ステンハマー前RI会長)

当地区では、RCや一般の若者と留学生とロータリアンが参加する秋のRYLAと、IACや他の高校生、ボーイスカウト、ガールスカウトなども参加できる春のRYLAを毎年実施しております。年毎に盛況となり、セミナーを通して多くのことを学び体験することで、確実に成果が得られていると思います。今年度も実施が予定されており、地域の青少年が一人でも多く参加されるよう勧めして下さい。

「これ等のプログラムは、青少年が切磋琢磨して成長し、リーダーシップを身につけることを目指し組み立てられており、人格形成のためのプログラムであります。従って、将に未来を嘱望された新世代のための奉仕活動です。そのためには、すべてのロータリアンは青少年の鑑でなければなりません」。(ステンハマー前RI会長) 私達ロータリアンは、若者に対して「率先垂範」する責務があります。

そして彼等に未来の夢を拓きましょう。





新世代月間によせて

新世代プロジェクト委員長

川 名 悟

(宇都宮90RC)

新年度がスタートして早2ヶ月、皆様方には日頃より、私共新世代プロジェクト委員会の活動に御理解、御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、去る7月2日宇都宮で開催された地区合同セミナーが、当委員会の新年度初仕事となりました。当日は、栃木県警視荒山秀夫氏による「青少年の現状と対策」、全国青少年育成委員会議長の前川昭一氏による「ロータリーに求められる青少年の育成事業」という演題で講演会を開催し、有意義な時を過ごすことができました。中でも前川議長からは、既に全国レベルのものとして文部科学省とのタイアップによる活動、地域では『ロータリアン講師派遣、教員・生徒職場体験受入れ事業所名簿』を活用し、各地の教育委員会とタイアップした事例の紹介があり、当地区でも準備をすすめております。この名簿の事がより身近な、具体的なものとして皆様の印象に残ったのではないかと思います。

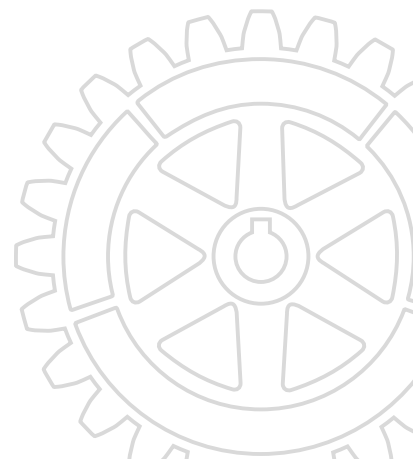
皆様ご存知の通り、当委員会内の4つの小委員会もそれぞれ活発な活動を展開中です。インターアクト委員会では、継続事業となる足尾の植林事業のほか北朝鮮のミサイル発射問題が懸念される中ではありましたが、2年ぶりの韓国研修旅行を実施することができ、『空飛ぶ車椅子』事業と併せて、高校生諸君に国際体験、国際奉仕を体感してもらうことができました。

ローターアクト委員会では『自立しようローターアクト』を合い言葉に、地区やスポンサークラブに頼り切らない活動をめざし日々努力しております。

ライラ委員会主催の第30回ライラセミナーは11月3日(金)～5日(日)に開催されます。永く講師を務めて下さった石黒重孝氏亡きあと初めての開催となりますが、氏の築いて下さったものがさらに発展をとげる事ができるよう、各クラブにおかれましても受講者の派遣並びに多くのロータリアンの皆様の参加を心より願っております。

そして青少年育成委員会では、皆様方の御協力により『ロータリアン講師派遣、教員・生徒職場体験受入れ事業所名簿』がようやく形になろうとしております。是非有効に活用される事を心より願っております。

今も新聞やニュースで若い世代が巻き込まれる事件、事故そして本当に憂うべき事として彼らが加害者となってしまふ事例が後を絶ちません。私達大人は何をすべきか、与えられた命題は余りにも大きく重たいものですが手をこまねいては何ら解決をみません。1人1人の力はわずかなものでも皆が手を合わせれば大きな力となってくれるはずです。それを信じて我々ロータリアンは身近な地域の大人として大きな『地域力』となってゆこうではありませんか。



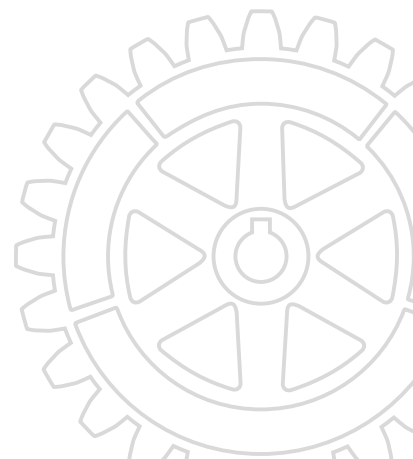
《主な協議内容》

1. 各クラブでの会員組織委員会の方針について
 - ☆ 各クラブ共、会員増強には真剣かつ熱心に取り組んでいる。
 - ☆ 会員数の大小や地域性などの障害はあるが、1クラブ3名の純増を目標とする。クラブによっては、10名の増員を目標とする所もあり多に期待したい。
 - ☆ 増強には、クラブ会長を先頭にクラブ一丸となって進めるのが一番で成功も失敗も会長の情熱次第と云う意見が多かった。
2. 女性会員について
 - ☆ 当地区では、50クラブ中26クラブで女性会員を受け入れているが24クラブで未加入の状態である。創立の古いクラブでは、まだ女性会員に対して抵抗が感じられる。
 - ☆ 女性会員は、クラブの中に1～2人では定着がむりなので、一挙に4～5人の増強が必要ではないか。
3. 退会防止について
 - ☆ 年会費を値下げしたらどうか。
 - ☆ 自分自身を鍛える“名実共に道場”となるようなクラブ作りをする。
 - ☆ 会員同志のコミュニケーションを図る。新入会員が孤独感を持たないように配慮する。
 - ☆ 親睦等の行事には、家族共々参加を促し、会員との会員家族の心のふれあいを大切にしたい。
 - ☆ 会員増強も大切であるが、退会者を防止する方が大切ではないか。

- ◇ R家族部門 リーダー 高木 敏子 (石橋)
 サブ・リーダー 狐塚 育男 (栃木西)

《主な協議内容》

1. 前年度は、家族委員会の設置が新しく殆どのクラブが、親睦委員会の中の小委員会としての扱いであったとの報告があった。
2. 今年度は、CLPの採択クラブが多いせいか、委員会構成を見ると昨年とは異なり、R家族委員会のみ委員会とされているが、理解に苦しむとの意見もあった。
3. 長い事、親睦委員会のなじみが有り、家族委員会との区分が解らない。
4. 家族委員会の重要性は理解出来るが収支予算上の事も有り、まずは家族同志の交流を図るため、開放感のある散策やサイクリング等を計画したらどうか。
5. 趣味・同好会においては、積極的なリーダーが必要である。
6. 家族委員会には、親睦委員会・会長・幹事・SAAが担当するクラブがある。
7. 家族参加については、会員から家族に殆ど連絡がされていないクラブが多く、直接奥様や家族の方々へ案内状を郵送する。
8. 親睦委員会の域を超えられず、家族委員会の思想を反映した事業が実施されていない。急がず会員全体に浸透させて行くことが大切か。
9. 年齢の若い委員長がそれなりに思考をこらし、楽しく、経済的な企画を実施しているクラブもある。
10. “家族委員会の具体的活動”内容について理解されれば、親睦委員会との相違点は自ら理解出来ると思う。
11. 今年度の研究会は昨年と異なり、多くの積極的な発言と意見の交換があり、大変有意義な研究会であった。
感謝！



ガバナー公式訪問スタート

本年度、落合ガバナーの公式訪問が大竹P Gの足利東クラブからスタート致しました。ガバナーとしましては年間の最重要行事でもあり、クラブとしては何かと緊張する1日です。

足利東RC 7月18日(火)

第8グループ・ガバナー補佐 **金井邦夫**

会場 足利プリオパレス

落合雅雄ガバナー年度の第1回目の公式訪問が7月18日例会場であるプリオパレスに於いて開催されました。先ず11時より会長幹事副会長同席のもとにクラブの現況についてのミーティングをいたしました。その後メンバー歓迎の拍手を受け例会場に入場、先ずは黒田会長より心暖まる歴史あるクラブらしい歓迎の挨拶をいただきました。委員会報告ではガバナー訪問に対し多数のニコニコボックスの御喜捨と交換留学生の紹介が行われました。次にガバナーの挨拶では今年度のテーマ「率先しよう」の細かな説明がなされた上で国際ロータリーと地区ロータリーそしてクラブとの位置付け役割等の密接な関係の重要性を説かれました。炉辺会合に移り足利東RCが特に熱心に取り組んでいる国際奉仕特に「WCS」や交換留学生の問題に付いて板橋敏雄元RI理事や大竹直前ガバナーの貴重な意見の交換があり、実に成果のあった公式訪問でありました。



第4グループ合同ガバナー公式訪問

第4グループ・ガバナー補佐 **篠原宣之**

真岡RC 7月20日(木)

益子RC 会場

真岡西RC 真岡グランド

石橋RC ホテル静風

本年度より、新しい地区割となった真岡、益子、真岡西、石橋の4クラブが、第4グループとしてスタートしたのを機会に、初めての試みとして4クラブ合同のガバナー公式訪問例会が開催された。しかもグループ内のクラブ協議会や会長、幹事会においてもできるだけ年度早々にガバナー公式訪問をお受けし、RIやガバナーの方針を直にご説明いただき、又、各クラブの声をお聞きいただくことは、会員一人ひとりにとって大きな意識

付けとなり、又地区の活動に反映していただくことは、大変有意義なことであるとの役員会の総意で、県内2番目の早い公式訪問となった。例会、炉辺会合をはさんで午前中に2クラブ、午後2クラブの会長、幹事懇談会が開催され落合ガバナーより懇切丁寧なご指導と意見交換が行われた。例会、炉辺会合は真岡クラブがホストとなり進行され、開会セレモニーでは、来真中の夏期交換学生たちのダンスが披露されるハプニングもあり、和やかな中にもグループ全員が一堂に会した合同例会は整然と進められ、落合ガバナーの卓話に真剣に聴き入っていた。

ここで4クラブの感想を述べてみたい。

まず真岡クラブですが、2年後に創立50周年を迎える地区内4番目に誕生した伝統あるクラブですが、この数年急激な会員の減少もあり、今年度最優先課題は会員増強であり20%の純増を目指している。又、CLPの導入により諸

規程も改定し積極的なクラブ改革に取り組んでいる。継続事業である小学生のサッカー大会は参加100チームを超え、又バレー大会も県内外から高い評価を受けている。国際奉仕にも積極的に取り組み、それらは学校の姉妹校締結に発展する等、地域ぐるみの交流となっている。本年度会長テーマを「変革と協調」とし強いリーダーシップを発揮し、活力あるクラブづくりに努力される飯田会長に大いに期待するところである。





益子RC

優秀な会員も豊富におり、そろそろガバナー輩出クラブとして期待しても良いのではなかろうか。

続いて真岡西クラブですが、会員45名中女性会員が8名おり、その女性会員が多くの役職を受けられ、積極的に活躍されている。現況報告書も、多くの参考資料が掲載され、正確に又、詳細に作成された素晴らしいものでした。このクラブの特長として、女性会員と会員夫人の間のコミュニケーションが良く図られており、旅行・ハイキングなど家族を含めた親睦が、クラブの活性化に大いに寄与している感がある。今年度の取り組みとして最近頻発する青少年の犯罪の防止に、まず青少年の「心の教育」に取り組むとの事、大いに期待している。



真岡西RC



石橋RC

石橋クラブは昨年10周年を過ぎた若いクラブであり、優しい笑顔でご挨拶いただく多くの女性会員がクラブを象徴する気品のある優しいクラブである。

昨年実施したタイ王国マッチングgrant浄水器の贈呈は、両国の国際理解と親善に大きく寄与し、今年も継続して友好を深めて行くとの事です。CLPも今年より導入し、新下野市の誕生で、クラブの名称もしもつけロータリークラブと改称する機会に会員増強を図られ今後益々発展が期待されるクラブである。

以上各クラブの感じたところを述べて公式訪問の報告

とします。

佐野RC 7月24日(月)

会場 サンルート佐野

第9グループ最初の公式訪問です。午前中の会長幹事懇談会は和やかな雰囲気の中で進められ落合ガバナーからの質問に対して的確な解答をされ積極的な意見の交換が行われました。全員での記念写真撮影後クラブ例会が行われ、落合ガバナーの有難い卓話を頂戴いたしました。引き続き炉辺会合の席では各常任委員長さんの報告を受け熱心な討議がなされ、大変有意義な時間を過ごす事が出来たと思います。CLP移行後も当クラブの各委員長さん方は自分の職務を良く理解され何を為すべきかを把握し、全会員が一丸となってクラブ発展の為に尽くそうとする姿勢が受けとめられました。向後も諸先輩方のご指導のもと伝統あるクラブとして第9グループの先導者としての努めを果たしていただきたいと思ひます。最後にガバナー共々大変お世話になりました。本当に有りがとうございました。

第9グループ・ガバナー補佐 富田 諦 雄



佐野RC



「またいつか、会える時まで、元気でね！」 感動呼んだ夏期交換

青少年交換委員

松葉悠子

(足利東RC)

今年もRI5280地区（ロスアンジェルス）との夏期交換学生7名がヴィッキー・ライデルさんに引率されて、7月1日（土）那須塩原駅に到着、『大田原市ふれあいの丘』でアメリカからの来日学生と日本からの派遣学生グループ合同の「オリエンテーション」が開催されました。

始めに恒例となりました名刺交換と自己紹介、続いて瀬野青少年交換委員長が英語で歓迎の挨拶、ヴィッキーさんから片言の日本語を交えてお礼の言葉がありました。通訳として同席したエドウィン君（アメリカ・サウスカロライナ州2005-06来日学生・大田原RC）は、日本語の上達に目を見張るものがあり、英語での会話を忘れてしまう場面もあり、終始和やかな雰囲気になりました。

また、大浴場では初の日本文化の洗礼を受け、その後浴衣に着替えて臨んだ夕食後の「交流会」には、スコット・汐田さん（RI5280地区・トランスRC直前会長）も加わり、アメリカ学生によるダンス披露、日本学生による八木節など、正に両国文化の交流が行われました。交流会においてヴィッキーさんが挨拶され「長い間RI2550地区とRI5280地区は、夏期交換を通して両国間の青少年の国際親善と文化交流に尽くしてまいりました。これからも私たちは協力してこの関係を持続し、夏期交換の灯を消さないよう努めましょう」と話されたのが印象的でした。

翌日2日（日）には、第1グループ 相馬ガバナー補佐立会いの下、ホストファミリーに無事引き継がれ、学生たちは日本での新しい家族と共に会場を後にしました。その後、第2グループ（高橋ガバナー補佐）7/9～7/16、第4グループ（篠原ガバナー補佐）7/16～7/23、第6グループ（松本ガバナー補佐）7/23～7/30のの順序でホームステイしました。各関係クラブ、ホストファミリーの皆様には、充分過ぎるほどの楽しい思い出と愛情を子供たちに与えていただき、心から感謝申し上げます。

7月30日、日本での生活を満喫した来日学生7名と期待に胸を膨らませた派遣学生7名は、ロスアンジェルスに向けて元気に成田を飛び立って行きました。



2006夏期交換学生	呼び名	学校名	年齢・性別	推薦クラブ
Solt Trevor	トレバー		17歳・男性	Torrance RC
Reiser Caroline	カロライン		16歳・女性	Westwood Village RC
Zickfeld Mallory	マロリー		15歳・女性	Westwood Village RC
Ace Brittany	エース		18歳・女性	Inglewood RC
Parsons Danielle	ダニー		16歳・女性	Redondo Beach RC
Hupp Robert B.Ⅲ	ロビー		16歳・男性	Westchester, CA RC
Rebeiro Bradley	ブラドリー		17歳・男性	Venice Marina RC
赤坂圭佑	ケイスケ	足利高校	16歳・男性	足利東RC
岩澤未来	ミキ	宇都宮短大附	16歳・女性	佐野RC
小倉舞子	マイコ	國學院栃木	18歳・女性	宇都宮北RC
唐沢由利加	ユリカ	栃木商業	16歳・女性	小山中央RC
君島里実	サトミ	大田原女子高	16歳・女性	大田原中央RC
丸山舞	マイ	足利女子高	16歳・女性	足利東RC
諸伏勇人	ハヤト	真岡高校	17歳・男性	真岡西RC



2006～2007年1年交換学生プログラムを終えて

青少年交換委員長

瀬野 公 男

(小山南RC)

1年交換学生一覧表の通り、受入日及び派遣日が確定してホッとしております。毎年のことですが、ここまでののに各派遣国担当委員は大変な労力を費やしています。でも学生達の喜ぶ顔を見ると、疲れも癒されまた来年もヤルゾ!となります。これが月信に掲載される頃、学生は、派遣国で立派に小さな親善大使の大役を果たしていることと思います。又、来日学生を受け入れていただいているクラブの皆様には、この紙面をお借りいたしまして、厚くお礼を申し上げます。色々な問題や事態が起きたりして、ご迷惑をお掛けするかもしれませんが1年間よろしく願い致します。何か問題が生じましたら委員会までご連絡下さい。最後に今回の派遣学生全員に書かせた、課題文「オリエンテーションを終えて」の中から、フランスに派遣した渡邊麻子の課題文を掲載しましたので、ご一読下さい。ガンバレ小さな親善大使達!!!

[受入]

氏名	性別	国名	地区	受入RC	受入高校	受入期日
Flavin Scott	男	アメリカ	5950	今市	今市高等学校	8月20日
Tortato Liana	女	ブラジル	4610	宇都宮陽東	宇都宮北高等学校	8月20日
Sun Chi-Chen	女	台湾	3480	真岡	真岡女子高等学校	8月20日
Poonsombudlert Kittika	女	タイ	3350	氏家	さくら青修高等学校	8月19日
Chotechuangchatchai Nathida	女	タイ	3350	栃木西	國學院大學栃木高等学校	8月19日
Naegely Ocean	女	フランス	1680	大田原中央	大田原女子高等学校	8月20日
Masson Melissa	女	カナダ	7070	栃木	栃木女子高等学校	8月18日
Tasserit Elsa	女	フランス	1520	田沼	青藍泰斗高等高校	8月18日

[派遣]

氏名	性別	国名	地区	推薦RC	高校	派遣日
大野 恵理奈	女	台湾	3480	西那須野	大田原女子高等学校	8月20日
神永 吏菜	女	カナダ	7070	栃木	栃木女子高等学校	8月20日
齋藤 梓乃	女	アメリカ	5950	宇都宮北	宇都宮北高等学校	7月29日
下館 枝里子	女	タイ	3350	栃木	石橋高等学校	8月20日
白崎 唯子	女	フランス	1520	大田原中央	大田原女子高等学校	8月23日
杉山 祐亮	男	タイ	3350	宇都宮90	宇都宮高等学校	8月20日
添田 耕志	男	ブラジル	4610	氏家	作新学院高等学校	7月27日
横松 智江	女	フランス	1680	馬頭小川	宇都宮北高等学校	8月24日
渡邊 麻子	女	アメリカ	5960	黒磯	宇都宮女子高等学校	8月19日



オリエンテーションを終えて

渡 邊 麻 子

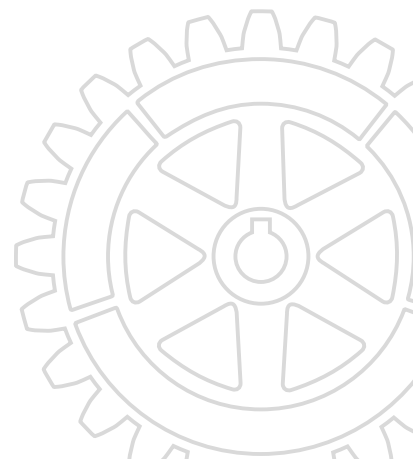
ついに最後のオリエンテーションが終わり、それぞれの出発を待つだけとなりました。10ヶ月前に多くの人たちの中で試験を受け、委員とROTEXの先輩に囲まれて面接を受けました。

翌日早々の合格通知の電話で朝食を詰まらせ、翌月から始まったオリエンテーションでは毎回のスピーチに頭を悩ませ、途中から増えたテストに更に困りました。しかし、Inboundの子達や先輩に会って喋るのが毎回とても楽しみでした。今思えば、佐山さんのスピーチ課題がなければ現地で「ほら喋れ」といきなり人前に出されても、きっと英語力も自信もほとんどなかったと思います。毎回そのお陰で成長していたんだなあ、と感じます。

オリエンテーションでは、書類の手続など色々準備の話をしてきましたが、「ああーまだまだ先の話だなあ」と、正直言うとのんびり客観視していました。私行くん!!と実感したのは実は最近の話です。まだまだ未来のことだ、などど思っていたのですが、今振り返ると本当にあっという間の10ヶ月であり、ずっと曖昧に想像してきた留学へ出発する未来に私は今、立っています。

留学は私の幼少の頃からの夢でしたが、今回ロータリーの青少年交換プログラムで派遣させてもらうにあたり、私の留学という考えにも変化がありました。留学というと語学、主に英語等を勉強するために行くのが目的と思っていましたが、(少なくとも私はそうでした。)異文化の生活・文化を1年間も自身で体験し、考え方が違う現地の人々と話して交流することは、語学だけを目的に行く留学より何倍も世界が広がると思いますし、自身も何段階も精神的に強くなり、成長できると思うのです。キラキラ輝いている先輩達がそのことを物語っていると思います。そして、じゃああなたはどこの世界から来たの?と問われたとき、「私は日本人で、日本はこんな場所だ」と説明できる人では今までなかったというも気づかされ、自国の勉強をして、知ることもできました。全てこのロータリーの交換プログラムであったからこそなことだと思っています。

また、1年後多くのことを学び、成長して帰ってきた際には、委員・ロータリアンの皆さんに私が1年間得てきたことをたくさんお話し、本当の感謝の言葉を言いたいと思います。まだ行っていませんが、帰ってきてこのOutbound仲間とも会うのが本当に楽しみです!皆さんには大変お世話になりました。行って来ます!





第30回ライラセミナーが開催されます

ライラ委員長

神山 宜久

(小山南RC)

皆さんお待ちかねのライラセミナーが11月3日～5日にかけてウェルサンピア鹿沼にて開催されます。是非とも身近な青年を誘って参加してください。今年の講師は栃木県教育研究所の丸山隆先生にお願いしました。詳細は後日、各クラブ宛に案内状を差し上げますのでご覧ください。

「ライラセミナーってどんなことをやるの?」と思っている人のために写真でその一部を紹介します。



まじめに座学もします



共同でお絵かきをしました



「手に手つないで」を歌ってお別れです



贈る言葉を書いています



ジャンケンゲームをしているのですぞ



RI意義ある業績賞 推薦書式

RI意義ある業績賞の目的は、地域社会の問題やニーズに取り組んだクラブ活動を表彰することによって、新しいプロジェクトの実施をすべてのクラブに奨励し、模範的なクラブ活動の重要性に対する意識を高めることです。

選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行された1件のクラブ・プロジェクトのみです。また、推薦できるのは、1地区につき1つのクラブのみです。既に意義ある業績賞を受賞したことのあるプロジェクトは、資格がありません。RI意義ある業績賞に推薦するプロジェクトを選出する前に、以下の選考基準を満たしているかどうかをご確認ください。プロジェクトは以下を満たしていなければなりません。

- 地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである（いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格ありません）。
- 単なる金銭的奉仕ではなく、クラブ会員の大半または全員が、直接参加しているものである。
- クラブの規模、および利用可能な資源に釣り合ったものである。
- 地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものである。
- 他のロータリー・クラブの模範となりうるものである。
- 現在実施中、もしくは本賞が授与されるロータリー年度中に完了するものである（ただし、現ロータリー年度に開始されたものである必要はありません）。
- 1月15日までに提出下さい。

協同プロジェクト最高賞 推薦書式

本賞の内容

本賞は、他団体と協同で実施した活動において見事な成果を上げたロータリー・クラブを称え、表彰するものです。

受賞の資格基準

- ロータリー以外の他団体と協同で実施されたプロジェクトでなければなりません。ロータリー・クラブ同士のみで行われたプロジェクトは資格の対象から外されます。ただし、ロータリー・クラブが主催するプロジェクトでロータリー以外の他団体の協力を得た場合は資格の対象となります。
- プロジェクトは3月15日までの12カ月間に実施されたものでなければなりません。
- 推薦書式は3月15日までに地区ガバナーへ提出しなければなりません。
- 推薦書式は4月15日までにRI世界本部に必着しなければなりません。
- ロータリアンの積極的な参加を要したプロジェクトが優先されます。
- 記入漏れのある書式は、資格の対象から外されます。

RI広報賞 推薦書式


広報とは、ロータリーと一般の人々との間のやりとり全てを含みます。それは、あなたのクラブと地域社会のロータリー以外の人々との関係を形成するのです。国際ロータリーの広報賞は、優れた報道を通して、また優れた広報活動によってロータリーに対する意識が高まり理解が深められた場合に、そのロータリー・クラブを表彰するものです。

選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行されたキャンペーンのみです。また、推薦できるのは、1地区につき1つのクラブのみです。RI広報賞に推薦するクラブを選出する前に、以下の選考基準を満たしているか

どうかをご確認ください。

- 本賞の審査対象とされるのは、1つのクラブにより遂行された広報活動のみです。また、1地区から1つの推薦のみを、国際ロータリーに提出することができます。
- 広報活動は、一つのクラブ・プロジェクト、行事、あるいはキャンペーン（一つの主題に基づく諸活動、例えば、薬物濫用防止、識字率向上など）に焦点を当てたものでなければなりません。
- 報道機関キャンペーンは、3月15日までの12カ月間に行われたものでなければなりません。
- キャンペーンは、外部（ロータリアン以外）の人々に向けられたものでなければなりません。推進活動は、報道機関、地元自治体役員、企業、その他の市民団体、ロータリーの奉仕活動により直接影響を受ける人々に向けられたものなら結構です。
- 地域社会内で、ロータリーの可視性とイメージを明らかに高めたものでなければなりません。効果的な広報により、ロータリー行事への参加および財政的支援が増え、ロータリーのプログラムへ地域社会がより活発になり、会員が増加し、市民の指導者および他団体からの認知が高まることになります。
- 5月15日までに、提出された推薦書式をRI世界本部が受理しなければなりません。

 国際ロータリー日本事務局より

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

クラブ会長と幹事の皆さまへ クラブ役員のための情報資料

クラブ・地区担当職員（日本事務局奉仕室職員）は、クラブを広く支援するために、情報、手段、コミュニケーション資源を提供し、RI本部事務局との連絡担当者としての役割を務めます。

ロータリーに関するご質問にお答えし、クラブ選挙、定款規定、クラブ運営、RI理事会の方針といった内容について助言いたします。

クラブの管理・運営に役立つウェブ資料をご覧になったことがありますか。

- ・クラブ会長と幹事のための参考資料が、ウェブに掲載されています。こちらをクリックしてください。
- ・「会員アクセスページ」を利用して、クラブの会員記録を変更したり、ロータリー財団の各種報告書を閲覧したり、クラブの人頭分担金をオンラインで支払い、次期クラブ役員を報告したりする方法をご存知ですか。詳細な説明と役立つヒントは、こちらをご参照下さい。
- ・視聴覚資料、クラブ用ソフトウェア、書式、用紙類を含めたクラブ管理運営のための重要な出版物はすべて、ウェブのこちら（英語）から探すことができます。
- ・「クラブ会長のための月間照合表」は、クラブ会長とクラブ会長エレクトのために作成された資料であり、RIとロータリー財団プログラムの重要な期日を含め、クラブや地区の運営に関する重要事項が月ごとに記載された年間予定表です。こちらに掲載されています。
- ・クラブ・リーダーシップ・プランは、クラブを活性化する新たな素晴らしい方法です。これは、効果的なロータリー・クラブのベストプラクティス（最善の実践方法）に基づいています。クラブ・リーダーシップ・プランを説明した資料がこちらに掲載されています。

RI日本事務局職員は、今後皆さまのお手伝いをし、クラブの奉仕活動を支援させていただけることを楽しみにしております。RI事務局からの援助が必要な場合は、当奉仕室あるいは次ページの担当部署までお気軽にご連絡ください。



郵便宛先： 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	業務時間： 月-金 9:00~17:00
--	-------------------------

事務局 長	大島 四郎
-------	-------

奉仕室 電話：03-3903-3161 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	大木 光 男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	臼 杵 大 輔	Daisuke.Usuki@rotary.org
	長 野 衣 里	Eri.Nagano@rotary.org

- ・新クラブの加盟（ロータリー・クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊）
- ・クラブの名称・所在地域の変更の申請
- ・会員アクセスページに関する問い合わせ
- ・クラブ創立記念の認証（例、50周年、75周年）
- ・ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状（要請により作成）
- ・手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- ・世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- ・クラブの最近の記録および史料記録を維持

財団室 電話：03-3903-3192 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	片岡 暎子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清水 優季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	山本 律子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

- ・寄付の認証
- ・各種申請書（奨学金、マッチング・グラント、個人向け補助金など）の受理
- ・税制上の優遇措置の手続
- ・地区補助金の申込、最終報告の受理
- ・財団プログラムの説明
- ・財団資料（セミナー・ハンドブック）の作成

経理室 電話：03-3903-3183 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	斎藤 愛子	Aiko.Saito@rotary.org
	花村 俊樹	Toshiki.Hanamura@rotary.org
	藤野 公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org

- ・国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- ・クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合わせについての回答
半期報告書
クラブ送金および未払い金
加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ・ロータリー財団寄付の領収書の発行

資料室 電話：03-3903-3194 ファクシミリ：03-3903-3781

コーディネーター	森 智 洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄 田 怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- ・国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合わせ



た じま けん じゅ
田 嶋 顕 寿
(足利R.C)

田島設備(有)
代表取締役社長



ぬま た つよし
沼 田 毅
(足利R.C)

日興コーディアル証券株
宇都宮支店足利ショップ部長



いわ きり たく じ
岩 切 卓 嗣
(栃木西R.C)

イトーピア栃木株
代表取締役社長



まき た たくみ
牧 田 巧
(栃木西R.C)

株牧田工務店
代表取締役



お の さち こ
小 野 幸 子
(真岡西R.C)
しあわせ
(有)幸ライフステーション



真実か、皆に公平か、好意と友情を深めるか、皆のためになるか、を心して!



いな ば ぜん ろう
稲 葉 全 郎
(宇都宮西R.C)

医療法人稲葉会稲葉眼科
院長



浦安ロータリークラブに20年居り、会長も務めさせて頂きました。



とみ た よし ひこ
富 田 善 彦
(矢板R.C)

とみた歯科医院
院長



自分のできること、精いっぱい、できることふやして、いくことが大切。



ふく だ
福 田 利 一
(矢板R.C)

矢板イースタンホテル
総支配人



あつ み りょう じ
渥 美 良 二
(西那須野R.C)

日本生命保険相互会社宇都宮支社
那須営業部 営業部長



ロータリーを通じて社会貢献、会員の皆さんを通じて人生勉強を致します。



しろ た たみ お
城 田 民 男
(西那須野R.C)

那須製紙株
代表取締役



すず き き ろく
鈴 木 紀 六
(馬頭小川R.C)

行政コンサルタント



「コミュニケーション」が少子高齢化社会を控え、大切なこととなります。



ふじ え しょう いち
藤 江 章 一
(栃木R.C)

株栃木銀行栃木支店
支店長

2006～2007年度 地区主要行事予定

2006年

 地区外行事

月	日	曜日	行 事	場 所	
9	3日	日	第1回 会長・幹事会	栃 木	栃木商工会議所
	〃	〃	第2回 諮問委員会	栃 木	栃木商工会議所
	10日	日	クラブ国際奉仕委員長研修セミナー	宇都宮	ホテルフェアシティ
	〃	〃	西那須野ロータリークラブ35周年記念	那須塩原	ホテルニュー塩原
	17-18日	日-月	G E T S	東 京	新高輪プリンスホテル
	17日	日	一年交換学生選考試験	栃 木	サンプラザ
10	5日	木	地区親善野球大会前々夜祭	宇都宮	宇都宮グランドホテル
	7日	土	矢板ロータリークラブ40周年記念式典	矢 板	矢板イースタンホテル
	〃	〃	地区親善野球大会	宇都宮	県総合グランド
	8-9日	日-月	学友会総会及び研修旅行	宇都宮	
11	3-5日	金-日	ライラセミナー	鹿 沼	ウェルサンピア栃木
	11日	土	文星女子高校IAC認証状伝達式	宇都宮	
	23日	木	ロータリー財団地域セミナー	岡 山	岡山コンベンションセンター
	24日	金	地区研修リーダーセミナー	岡 山	岡山コンベンションセンター
	25-26日	土-日	ロータリーゾーン研究会	岡 山	岡山コンベンションセンター
12	9日	土	第3回 諮問委員会	栃 木	サンルートプラザ栃木

2007年

月	日	曜日	行 事	場 所	
1	8日	月(祝)	第2回 会長・幹事会	宇都宮	宇都宮グランドホテル
	20日	土	地区米山記念奨学生選考試験	宇都宮	ニューイタヤホテル
	21日	日	第4回 諮問委員会	宇都宮	宇都宮グランドホテル
	28-3日		国際協議会	米 国	サンディエゴ
2	17日	土	宇都宮南ロータリークラブ20周年記念式典	宇都宮	ニューイタヤホテル
	24日	土	宇都宮西ロータリークラブ45周年記念式典	宇都宮	宇都宮グランドホテル
	25日	日	第5グループIM	小 山	
3	4日	日	第5回 諮問委員会(帰朝報告会)	宇都宮	
	11日	日	2007-2008年度 地区チーム研修セミナー	宇都宮	作新大学
	25日	日	2007-2008年度 会長エレクト研修セミナー	宇都宮	作新大学
	24-25日	土-日	高校生ライラセミナー	鹿 沼	ウェルサンピア栃木
4	22-27日		規定審議会	米 国	シカゴ マリオットホテル
	30日	月(祝)	2007-2008年度 地区協議会	宇都宮	作新大学
5	12日	土	RI会長代理歓迎晩餐会	宇都宮	宇都宮グランドホテル
	13日	日	地区大会	栃 木	栃木市文化会館
6	17-20日		国際大会	米 国	ソルトレークシティ

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「出会い・友情・奉仕」

- ◎「第2世紀へのクラブ活性化の条件」
南園 義一 2006 3p (D.2650 月信)

- ◎「ロータリーにおけるサービスの理念と職業活動の意義について」
菅生 浩三 2006 9p (D.2690 地区大会)

- ◎「クラブ運営について」
高士 雅次 他 2005 5p (D.2660 地区大会パネルディスカッション)

- ◎「奉仕の新世紀を迎えて」
塚原 房樹 他 2006 12p (D.2510 地区大会シンポジウム)

- ◎「クラブの奉仕活動について」
岡本 貴夫 2006 6p (D.2690 地区大会)

- ◎「ロータリーの夢を叶えるロータリー財団」
片岡 暎子 2006 7p (D.2510 地区大会)

- ◎「帰ろう 米山梅吉の原点に」
内藤 成雄 他 2006 4p (米山梅吉記念館館報 シンポジウム)

- ◎「CLPって何だ？」
三木 靖 2006 3p (D.2730 月信)

- ◎「四大奉仕を尊重したCLPに基づいたクラブ細則例」
田中 毅 2006 5p (D.2680 月信)

- ◎「ロータリアンのマインド調査とその課題」
小船井修一 2006 5p (D.2500 月信)

- ◎「変わり行くロータリー」
佐藤 邦夫 他 2006 12p (D.2830IM シンポジウム)

- ◎「霧多市のエゾヤマザクラ 道下俊一」
2006 7p (D.2500 月信)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

 ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

お詫びと訂正

ガバナー月信2号P10の小山南RC会長の写真に誤りがありました。誠に申し訳ございませんでした。お詫びして訂正いたします。



● 小山南RC会長 ●

やまもと いくお
山本 郁夫
㈲日光産業 専務
〒329-0211 小山市暁3-6-18
TEL.0285-45-0239
FAX.0285-45-1256
(自)〒329-0211 小山市暁3-6-18
TEL.0285-45-0239
FAX.0285-45-1256

国際ロータリー第2550地区7月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	出席率		会 員 数								
		例会数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第一グループ	大田原	4	89.30	89.30	47	47	0	0	0	0	0	1
	黒磯	4	100.00	100.00	44	44	0	0	0	0	0	2
	西那須野	4	97.50	97.50	49	51	2	0	2	0	2	0
	黒羽	4	96.59	96.59	22	22	0	0	0	0	0	0
	那須	4	87.31	87.31	24	26	2	0	2	0	2	2
	塩原	4	78.57	78.57	13	13	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	4	58.40	58.40	21	21	0	0	0	0	0	0
第二グループ	烏山	4	91.18	91.18	17	17	0	0	0	0	0	1
	氏家	4	89.85	89.85	36	36	0	0	0	0	0	0
	矢板	4	91.33	91.33	38	38	0	0	0	0	0	6
	馬頭小川	4	84.75	84.75	23	23	0	0	0	0	0	0
	高根沢	4	89.70	89.70	17	17	0	0	0	0	0	1
第三グループA	宇都宮	4	75.10	75.10	101	102	1	0	1	0	1	0
	宇都宮西	4	90.70	90.70	60	60	1	1	1	1	0	0
	宇都宮北	4	80.31	80.31	57	57	0	0	0	0	0	0
	宇都宮90	4	91.50	91.50	44	43	0	1	0	1	-1	3
	宇都宮陽北	4	74.29	74.29	35	35	0	0	0	0	0	6
第三グループB	宇都宮東	4	92.73	92.73	104	104	0	0	0	0	0	0
	宇都宮南	4	75.00	75.00	49	49	0	0	0	0	0	0
	宇都宮陽東	4	80.15	80.15	41	41	0	0	0	0	0	1
	宇都宮陽南	4	92.10	92.10	19	19	0	0	0	0	0	4
第四グループ	真岡	4	94.85	94.85	40	41	1	0	1	0	1	0
	益子	4	94.60	94.60	44	44	0	0	0	0	0	0
	真岡西	4	95.00	95.00	45	46	1	0	1	0	1	8
	石橋	4	88.79	88.79	29	29	0	0	0	0	0	0
第五グループ	小山	4	91.00	91.00	47	47	0	0	0	0	0	7
	小山南	5	98.75	98.75	20	20	0	0	0	0	0	0
	小山東	4	93.45	93.45	42	42	0	0	0	0	0	1
	小山中	3	79.76	79.76	29	29	0	0	0	0	0	0
	小山中	4	74.00	74.00	27	27	0	0	0	0	0	1
第六グループ	栃木	4	79.50	79.50	55	55	0	0	0	0	0	0
	栃木西	4	80.78	80.78	43	43	0	0	0	0	0	2
	壬生	4	92.00	92.00	19	20	1	0	1	0	1	2
	栃木南	4	86.40	86.40	36	36	0	0	0	0	0	4
第七グループ	日光	4	85.22	85.22	31	31	0	0	0	0	0	3
	鹿沼	4	91.43	91.43	70	71	1	0	1	0	1	1
	今市	4	90.76	90.76	46	46	0	0	0	0	0	0
	鹿沼東	4	92.68	92.68	47	47	0	0	0	0	0	2
	粟野西方	4	97.05	97.05	17	17	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	4	82.50	82.50	31	31	0	0	0	0	0	1
	今市きぬ	4	94.17	94.17	30	30	0	0	0	0	0	1
第八グループ	足利	4	84.70	84.70	49	49	0	0	0	0	0	0
	足利東	4	81.97	81.97	61	62	1	0	1	0	1	7
	足利西	4	78.33	78.33	15	15	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	100.00	100.00	26	26	0	0	0	0	0	0
第九グループ	佐野	4	96.40	96.40	59	60	1	0	1	0	1	0
	葛生	4	95.90	95.90	36	37	1	0	1	0	1	0
	田沼	4	92.86	92.86	40	40	0	0	0	0	0	0
	佐野東	4	83.33	83.33	23	24	1	0	1	0	1	0
	岩舟	4	79.15	79.15	30	30	0	0	0	0	0	1
50RC			87.63	87.63	1948	1960	14	2	14	2	12	69

お知らせ

◎会長・幹事さんへのお願い

『ガバナー月信(Governor's Monthly Letter)』は、R I 細則の規定により、各ロータリークラブ会長並びに幹事宛に発行されるガバナーの親書刊行物です。早めに配布され「会長挨拶」「幹事報告」等の機会に、重要記事の内容について解説されるようお願いします。